

なでしこ

東京都杉並区立大宮中学校 学校だより

令和7年6月30日 第3号(19-88)

発行責任者：校長 関田 誠

『大宮中精神：優しさをもって、夢や目標に向かって、挑戦する若者であれ！』

6/9（月）全校朝礼校長講話

『いじめはなぜ起きる？』の話

～人間の醜い心と気高い心～

いじめがなぜ世の中からなくならないのか、皆さんは考えたことがありますか？今朝は、人が他人をいじめることがどうして起きるのかと一緒に考えてみましょう。

みなさんは80点のテストと50点のテスト、どちらがうれしいですか？やっぱり80点のテストですね。でもこんなことはありませんか？80点とった。ところが見回すと、大勢が90点、100点。何かうれしくなくなった…。別の時50点とった。見回すと、多くが30点、40点。何かうれしくなってきた！ありがとうございます心の動きです。私たちは他人との比較で感情が左右されやすい生き物です。他人との比較で『優越感』を得たいのは、人間が誰しももつ心のありようです。そこから次の心理状態に陥りやすい。それは『自分より下の者がいると安心』。もしいなければ『自分より下の者を作れば安心』、つまり『無理やりの歪んだ優越感』。これが、いじめを起こす人間の醜い心理です。

もうひとつは私たちは『自分と違う者にいらだちを感じやすい』。（この人は自分と違う）と感じる人が複数集まります。すると自分と違う人を裁こうとし始めます。（数の多い自分たちが正しい）と身勝手な正義を演じます。自分と異なる人を除こうと考えることが、いじめが起きるもう一つの人間の心理です。二つの醜い心、『他人を見下す優越感』『違いにいらだつ』ことが集団の動きになる時、いじめを生むことを理解してください。

その上で、大宮中生は醜い心を打ち破る、気高い心ももっていることに気付きましょう。『みんな違ってみんな良いという互いを認め合う優しい心』です。これを『人権感覚』といいます。皆さんの年齢で中学校生活をおこなう大きな意味は、この『人権感覚』を磨くことです。人間は自転車やスキーを一度覚えると、一生忘れません。運動脳と身体が覚えているのです。でもね、『人権感覚』は覚えても、時間と共にすり減りやすいと言われています。油断をすると、先ほどの二つの醜い心が頭をもたげます。だから毎日、校内で『違いを認め合い応援し合う優しい心』を磨き合う。例えば、先日の運動会もそういう学びと遊びの時間でした。運動会で運動が苦手な人に厳しく当たるのは、先ほどの二つの醜い心であり、幼稚で愚かな行為だと思いませんか。

幸いこの7年間、大宮中では心に深い傷が残るようないじめのトラブルは起きていません。なぜでしょう。私は大宮中にもいじめの種はいくつも眠っていて、ある日いじめの芽が出た時、まわりの仲間や先生方が気づいて、小さなうちに摘み取り続けてきた7年間だったと考えています。今月行う『いじめアンケート』には（大丈夫かな？）と気になる事柄は、迷わず書いてください。これまで大宮中生はそうしてくれました。先生方はすぐに動くし、仲間のために頑張る皆さんを先生方は応援しています。😊



By Maya

令和7年～10年長寿命化改修 一年目概要

大宮中学校の校舎等施設の老朽化に伴い、四年間をかけて内外装全面改修、省エネ、防暑対応（エアコン全室更新、断熱仕様）等を進める計画です。先日工事業者が決定して、最終打ち合わせが始まっていますので、一年目の概要をご確認ください。改修期間は基本的に7月～9月（夏季休業を中心）に工事を進めることになります。授業には極力支障のないように計画されていますが、夏季休業中の部活動等には影響が出ることは避けられません。今後、各部活動顧問からの練習計画等をご確認ください。なお今後の工事業者との最終打ち合わせで、夏季休業中の施設使用に関して変更が生じこともあります。

（1）今年度の主な改修対象教室等

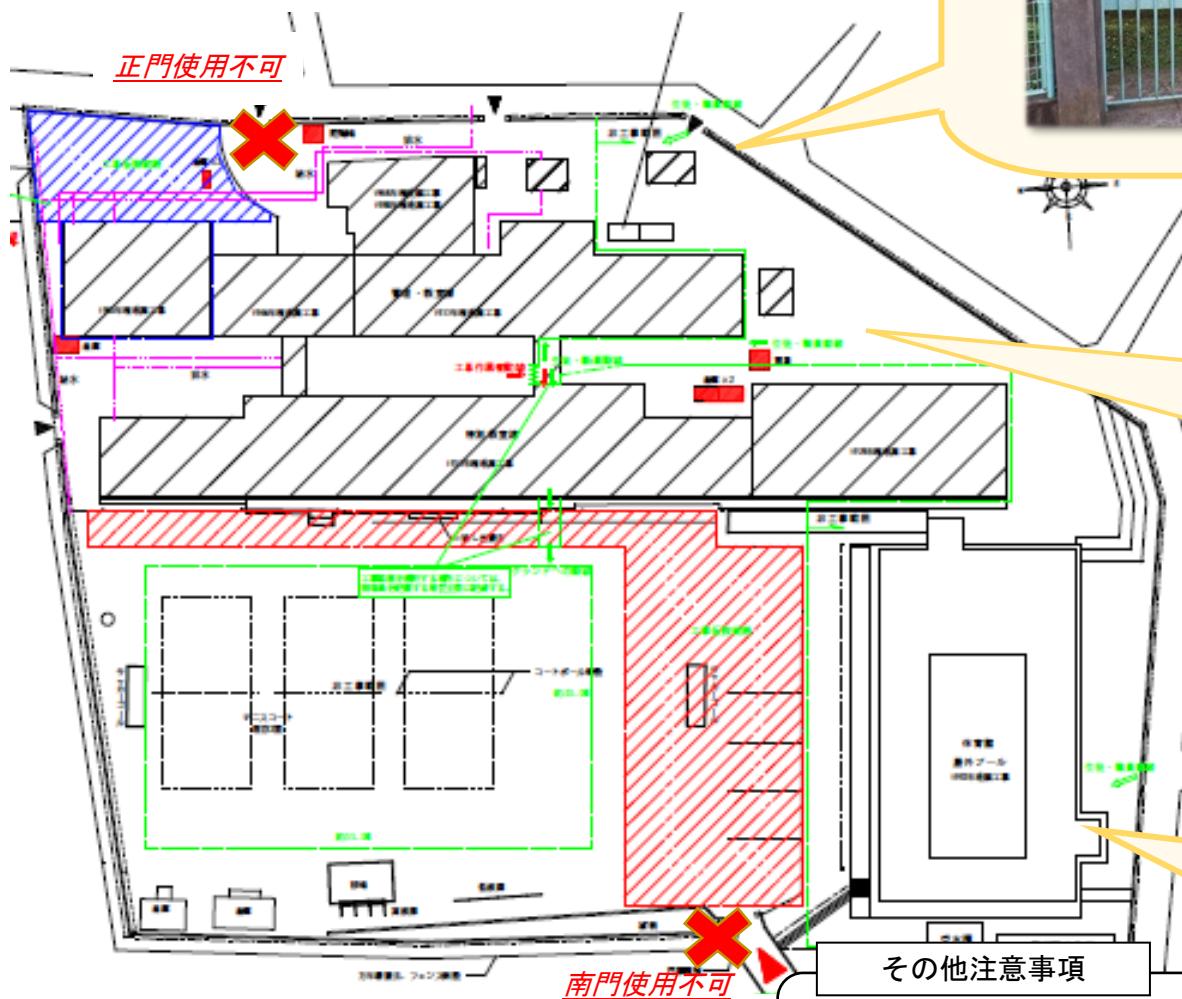
棟・フロア	対象教室	改修内容
A棟1階	備蓄倉庫	内装全体
A棟2階	学校支援本部室 進路相談室	仕切り壁が取り払われ、クラス教室（小人数教室）となります。
A棟3階	2A教室	内装全般
	第一会議室	内装全般
A棟4階	I A教室	内装全般
B棟1階	廊下全体	内装全般
	G組木工室	内装全般
	G組浴室	脱衣所及びシャワールームに改修されます。
	技術科木工室	内装全般 ※夏休み～9月末まで（9月は騒音が出ない工事を想定）
B棟2階	第二理科室	内装全般

（2）各学年下駄箱の配置が以下のとおり変更となります。

通常学級が西側、
特別支援学級が東側に
統一されます。

	現在	2学期か
1年生	西側	西側
2年生	東側	西側
3年生	西側	西側
G組	東側	東側

【 夏季休業中の校舎利用方法 】(案)



① 校舎・校庭を利用する場合

北側小通用口 から裏庭を抜け、渡り廊下から出入りしてください。



校庭へ

校舎へ

② 体育館を利用する場合

体育館東側玄関 から出入りしてください。

- その他注意事項
- 正門及び南門は、いずれも通行不可となります。
 - 校舎棟から体育館棟への出入りができなくなります。(一度外に出る必要があります。)
 - グラウンドが一部資材置き場となります (上図赤斜線部分)。
 - A棟3階以上、B棟の1階、その他改修教室付近は立入禁止となります。

6

4(水)

第77回運動会

運動会直近までは天候に恵まれ、運動会練習は順調に進み、生徒も教職員もヤル気満々で当日を迎えるました。前日は夜半までの降雨で心配された校庭は当日朝は水たまりもなく、天気予報を睨みながらゴーサインを出しました。しかし開会式、50M走の途中で降雨が激しくなり中断、延期となりました。当日のアンケートでは、判断の甘さにお叱りの意見をいただきました。申し訳ありませんでした。

予備日の翌週火曜日は雨、予備日を増やした水曜日は快晴の天気でホッとしました。生徒は待ちわびた運動会、キビキビした動きで、やる気が伝わってきます。実行委員長の挨拶で競技を再開しました。平日にも関わらず、保護者、地域の方々が六百名以上参観に足をお運びいただき、生徒の励みにもなり感謝申し上げます。

今年度も8:30~12:00までの半日開催で、『スマート運動会』として実施しました。50M、長距離、100M走と続きました。その後は、全員リレーと学年種目、一年生は『いかだ流し』二年生は『ローハイド』が交互に続きます。今年度は生徒会種目を復活させて、生徒会が企画した部活対抗リレー、借り人競争を行いました。教員チームも力走して生徒も大喜びでした。その後表現種目として全校ソーラン、3年生創作ダンスに盛り上りました。運動会のクライマックスは、三年生の『大ムカデ』と全学年選抜リレーです。今年の大ムカデは、女子チーム⇒男子チームとつなぎながら、両チームともノーミスで走り切っていました。



今回も印象に残ったのは、生徒が自分の学級、学年を超えた温かい応援が、切れ目なく続いたことです。お互いに応援し合って、楽しい雰囲気を作り盛り上がるコツを知っていました。また全体を通して三年生が迫力ある競技、演技で、下級生へのリーダーシップが際立った運動会となりました。

なお、この日の保護者、地域の方のアンケートには、たくさんの応援メッセージをいただくことができました。また来年度の改善点のヒントもいただけました。なお、現在『運動会思い出アルバム』を玄関のモニターで流しています。『職場体験』の様子等も教育相談の折などにご鑑賞いただける予定です。

6

18~20

連合移動教室 (G組)

杉並区内6校の特別支援学級で、野辺山にある『帝産ロッジ』で、二泊三日の宿泊行事をおこないました。G組は17名全員が参加できました。

一日目は好天の下バスで出発し、昼食は小淵沢の道の駅でそば打ち体験をして、その場で茹でてもらい美味しいそばを食べました。バスで移動して清里でネイチャーワークでは、森を散策しながら様々な草や樹木について学習しました。鹿の生態についても、雄のツノを触ったりしながら学習しました。その後パノラマの湯温泉で入浴体験して汗を流して親睦を深めました。買い物学習をしてから、宿舎に着いた途端に激しい雷雨が来て、正にギリギリセーフでした。夜は宿舎でバイキングディナーでした。生徒がもりもり食べている姿にうれしくなりました。



二日目も快晴の下で体育館でのボッチャ交流大会を行いました。他校の生徒と自己紹介をし合って、互いの良いプレーを称え合いながら温かい交流ができました。ランチは地元のお店でカレーを食べてから、JA牧場に行って牛との触れ合い、乳しぼりやバター作り体験をしました。宿に戻る途中、お約束のソフトクリームタイムとなりました。ブランコに乗りながらとろけるような笑顔で食べていました。最後にヤツレンという牛乳製造工場に寄り、牛乳パックが出来る工程を見学しました。この日も宿舎での朝晩の食事は、バイキングスタイルでのおいしい食事に、生徒は大満足でした。夜は部屋に集合してUNO大会で交流を深めました。

最終日は、サントリー天然水白州工場を見学して、天然水ボトルが出来るまでを学習しました。その後ランチはほうとうをいただいたから帰路に着きました。野辺山を離れて東京に近づくと段々暑くなってきて、三日間の涼しい高原から現実に引き戻されました。たくさんの自然の中で、事故やトラブルなく、他校の生徒と教職員の交流ができた素晴らしい二泊三日でした。